

市長公約進捗状況

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)	
1	福祉と教育のさらなる充実	1	子育て支援・保育サービスの充実	<p>(1)「待機児童ゼロ作戦」を推進します。</p> <p>(2)子育て家庭への支援、児童虐待防止及び保育サービスの充実を図ります。</p>	<p>進行中</p> <p>○平成24年4月から保育所の増築により、40人の定員増を行う予定にしています。 ○平成24年6月からの受け入れを目指し、保育所の分園を設置し、38人の定員増を行う予定にしています。</p> <p>進行中</p> <p>○保育所における一時預かり事業を従来の1か所から2か所に増やし開始しました。 ○家庭児童相談員の配置を従来の週3日を週5日に増やしました。 ○ファミリー・サポート・センター事業に緊急サポート事業を追加しました。 ○こんには赤ちゃん訪問事業の充実(訪問後のフォロー)を図っています。</p>
		2	高齢者福祉の推進	<p>(1)介護予防、在宅生活支援、虐待による緊急保護の推進を図ります。</p>	<p>進行中</p> <p>○介護予防対策に関する調査研究 ・平成23年度においては、21年度に調査測定した参加者を対象に、追跡調査を実施しています。 ○介護予防生きがい活動支援事業 ・平成21年度「いきいき元気教室」を実施した10区のうち、5地区において、介護予防を目的とした、運動教室が自主的に行われています。 ○緊急通報装置給付事業 ・65歳以上の一人暮らしの高齢者等に緊急通報装置を給付することにより急病や災害等の際に迅速かつ適切な対応を図っています。また、緊急通報サービスとあわせて、利用者の話し(相談)相手としても利用されることがあります。 ○給食サービス事業 ・65歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯などの利用者に対し、専門の調理業者に委託したお弁当(夕食のみ)を、配達員が各世帯へ配達しています。それにより、対象者の安否確認、最低限の栄養バランスを確保することができています。現時点での月平均利用数は2,000食超となっています。 ○虐待による緊急保護 ・虐待等による高齢者等の緊急一時保護施設(居室)を確保しています。 ○成年後見制度利用支援事業 ・市長による成年後見開始の審判申立てを家庭裁判所に行っています。 ・制度普及事業として、「あんしん相談」を社会福祉協議会との共催で年12回実施します。</p>

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)	
1	福祉と教育のさらなる充実	2	高齢者福祉の推進	(2)高齢化率の高い地域で、外出支援や移動スーパー・宅配などを充実させ支援します。	<p>進行中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者の外出・買物支援対策の調査研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各課・関係機関及び団体と連携して調査・研究に着手しました。</li> </ul> </li> <li>○買物支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度からNPO法人(認可申請中)が実施予定である「買物困難者等生活支援事業」について、支援するために、県補助事業である「福岡県地域支え合い体制づくり事業」の補助が受けられるよう協議を行っています。(平成23年11月現在)</li> </ul> </li> </ul>
				(3)地域づくり・生きがいづくりの推進を図ります。	<p>進行中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○老人憩いの場補助事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度までに18区自治会を整備済み。</li> </ul> </li> <li>○プラチナパソコン教室事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内在住の60歳以上のパソコン初心者の方を対象にNPO・ボランティア支援センターに事業を委託して実施しています。</li> </ul> </li> <li>○介護予防生きがい活動支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の実情に応じて活動しているボランティア等を主体とする任意団体が実施するサロン活動や介護予防教室等の活動が恒常的に可能となるように予算の範囲内で財政支援を行い、高齢者福祉の推進と向上を図っています。</li> </ul> </li> </ul>
		3	障がい福祉の推進	(1)地域で自立して生活していただけるための支援、小規模作業所の運営支援、雇用促進を図ります。	<p>進行中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○NPO法人太宰府障害者団体協議会に対し、小規模作業所での軽作業の請負、福岡農業高校の協力による食品製造、催事への出店等障がい者の自立と社会参加に向けた活動等の運営支援を行っています。</li> </ul>
		4	生涯学習・スポーツ振興	(1)市内大学との連携による自主事業の実施や、各種公開講座などの情報の発信を更に推進します。	<p>進行中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民と大学・学生との交流を図るため、「太宰府古都の光」のボランティア及び「市民政庁まつり」へのステージ参加、出店、ボランティア参加等、地域行事に積極的に参加しています。</li> <li>○大学キャンパスを活用した各種公開講座等の情報を発信するため、「キャンパスネット情報誌(秋号)」を発行しました。平成23年6月に予定していた市内清掃活動「Let's クリーン in 太宰府 2011」は雨天のため中止となり、各大学の学生交流としてスポーツ交流会を行いました。現在、12月4日開催予定の「キャンパスフェスタ2011」の企画・準備を進めています。</li> </ul>

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)		
1	福祉と教育のさらなる充実	4	生涯学習・スポーツ振興	(2)生涯スポーツの振興→「地域スポーツ」「競技スポーツ」「青少年スポーツ」の3つを柱とした事業を推進します。	進行中	○平成22年3月に策定したスポーツ振興基本計画に沿って事業を推進しています。 ○「スポーツ行事」、「総合型スポーツクラブ」、「体育指導委員」、「体育協会」、「全国大会出場選手等への補助」、「体育協会による競技力向上体制」、「スポーツ少年団」、「地域スポーツ」、「学校スポーツと地域スポーツとの連携」等の充実を推進しています。
				(3)総合体育館建設→調査・研究を更に行い、実現に向けて進めます。	進行中	○平成21年5月に太宰府市スポーツ振興審議会に対し「スポーツ振興基本計画について」を諮問しました。 ○同年12月に「人にやさしい、環境にやさしい、社会にやさしい総合体育館」をコンセプトに、「利用しやすい身近な場所に、本市にふさわしい複合的な利用が可能な総合体育館を」という内容で答申を受けました。 ○平成23年3月に「総合体育館建設調査研究委員会」に対し、より具体的な内容の審議を諮問し、同年9月に答申を受けたところです。 今後、答申内容を尊重し、早期建設に向けて具体的な取組を実施していきます。
		5	学校教育の推進	(1)地域一体型の学校運営の、全小・中学校への普及を図ります。	進行中	○国分小学校にて学校運営協議会を実施しています。 ○太宰府南小学校、太宰府東小学校、水城小学校、水城西小学校にて学校運営協議会推進委員会を実施しています。
				(2)「教育の日」を設定し、授業・行事等の公開を行います。	進行中	○市立小・中学校において、10月第4土曜日から第5土曜日までの1週間のうち一日を「教育の日」として、学校の実態に即して公開日を設定し、普段の授業や学校行事、課外活動などの公開、保護者や地域の方の参画・協働による取組を行いました。
				(3)少人数学級(35人学級)や通級指導教室を設置し、きめ細かい教育を推進します。	進行中	○少人数学級(35人学級)については、文部科学省の方針に応じ、小学校1年生を対象として実施しました。 ○太宰府小学校、水城西小学校、太宰府中学校に通級指導教室を設置しました。

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)	
1	福祉と教育のさらなる充実	5	学校教育の推進 (4)教室の高温対策として空調設備を導入します。また、子どもたちが安心して学べるように、学校施設の計画的な大規模改修を行います。	進行中	○市内全ての小学校(主に1～3年生の教室)に扇風機426台を設置しました。平成25年度までの3か年で全小中学校普通教室に設置していきます。 ○太宰府小学校南棟(外部)、水城小学校北棟(外部)で大規模改造工事、および太宰府小学校と太宰府西小学校ではエレベーターの設置工事を行いました。
		6	文化芸術活動の支援 (1)太宰府の特性を活かした文化芸術活動を奨励し、多様な文化活動の創造を支援します。	進行中	○福岡県無形文化財「竹の曲(たけのはやし)」保存会へ補助金を交付し支援しています。 ○彫刻家豊福知徳氏による特別史跡水城跡の伐採樹木を活用した「水城プロジェクト」(H23.5.22～H23.10.23)の事業後援を行い、側面的にサポートをしました。 ○市における文化活動等の情報を市民へ提供するために、「文化情報ガイドブック」(後期版)を発行しました。 ○各種文化団体の育成・支援として、「少年少女うたい隊」関連の太宰府・奈良少年少女合唱団による「まほろばの里少年少女交流コンサート」を開催しました。 ○「文化協会」等の行事に同行し、他市との交流を行っています。 ○「太宰府市文化振興基本指針」を見直し、新たな指針を策定するために、庁内組織における基本指針の総括及び市民意識調査を行いました。 ○市域の文化遺産を活用・継承のための「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を推進するため、実行委員会を開催しました。
2	住みやすいまちづくりの推進	1	人権尊重、男女共同参画のまちづくり (1)「太宰府市人権尊重のまちづくり推進基本指針」の具現化を図ります。	進行中	○人権・同和問題啓発事業として、平成23年7月9日に市民講演会を実施しました。12月3日には男女共同参画市民フォーラムを実施します。 ○人権講座「ひまわり」を夜間5講座と昼間に開講しています。 ○啓発冊子「私たちの手で しあわせをひとつ」を年2回発行します。 ○人権作品の募集を行いました。入選作品は、2月に開催する「人権まつり だざいふ」にて表彰します。 <H24年度> ○同和問題の解決に向け、同和問題実態調査を実施します。 ○男女共同参画市民意識調査を実施し、「太宰府市男女共同参画プラン(第二次)」の策定を行います。
		2	自然共生・みどり豊かなまちづくり (1)御笠川、鷺田川などの川沿いや「歴史の散歩道」などの道路沿いの緑化を更に推進します。	進行中	○生垣条例を推進しています。景観計画の緑化率による緑化を推進しています。 ○御笠川沿いの桜並木等の剪定、消毒、施肥を行い、街路樹の整備を行っています。

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)		
2	住みやすいまちづくりの推進	2	自然共生・みどり豊かなまちづくり	(2)循環型社会の構築として、生ごみなどを地域で資源として循環できる仕組みづくりや、リサイクルの推進を図り、ごみの減量化に努めます。 ・堆肥化により、生ごみ処理費削減など事業コストの軽減化を進めます。	進行中	○ダンボールコンポスト普及啓発事業やせん定枝等リサイクルモデル事業、事業所古紙回収モデル事業の実施、また、地域での古紙等集団回収の促進やごみ減量に向けた事業所への訪問啓発活動を実施しています。 ○生ごみの資源化については、先進地の事例等も合わせて調査検討を行っているところです。
				(3)低炭素社会の構築として、新エネルギー(太陽・水素エネルギーなど)の導入を促進します。	進行中	○市民・事業者に対して、広報及び出前講座等により地球温暖化防止の情報提供・啓発を実施しています。
		3	地域交通が整備されたまちづくり	(1)「JR太宰府駅(仮称)」設置を含めた佐野東地区のまちづくりを進めます。	進行中	○「(仮称)佐野東地区まちづくり懇話会」の設立など地元調整を行っています。
				(2)高齢者などの外出支援策として、電車や路線バスが利用できない地域は、その地域にあった公共交通を検討し、整備します。	進行中	○高齢者関係各課と連携して地域の実情にそった誰にでも優しいまちづくり及び公共交通の在り方について検討しています。 ○平成24年春季にまほろば号のダイヤ改正を実施する予定です。乗り継ぎを改良し利便性をさらに高めます。湯の谷地域線の乗降率から継続について調査します。 ○交通空白地帯や、まほろば号の利用率の低い地域については、既存のまほろば号にとらわれず、様々な方策を検討していきます。
				(3)JR都府楼南駅駐輪場を改良します。	完了	○JR都府楼南駅周辺を駐輪禁止区域に指定し、駐輪場を民営化しました。
		4	市民参画のまちづくり	(1)「太宰府市自治基本条例(仮称)」を最初から市民参画のもとで制定します。	進行中	○職員による「まちづくり推進委員会」を設置し、まちづくり市民会議等の補佐を行えるよう研修を行っています。 ○自治基本条例審議会の設立、まちづくり市民会議の設立を行い、条例制定に向けた活動を始めました。 ○「自治基本条例(仮称)」制定のための市民講演会を開催しました。(H23.11.26)

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)		
3	産業の振興	1	中小企業の育成と商店街の活性化、観光産業の育成	(1)経営安定のための融資制度を実施し、自主的経済活動の促進を図ります。	進行中	○商工会との連携を強化し、中小企業の経営安定のため、中小企業事業資金融資事業を実施しています。
				(2)様々な環境・構造変化(消費者ニーズの多様化やインターネットの普及、郊外型大型店舗の進出など)に対応できる中小企業の育成と商店街の活性化、観光産業の育成を図ります。	進行中	○商工会との連携を強化し、商店街の活性化、新たな事業所の誘致など、商工会活動の強化、充実に向けた支援を行うために、商工会へ補助金を交付しています。また、商工会が平成23年7月に販売したプレミアム付商品券のための地域経済活性化支援事業補助金を交付します。 ○観光物産展に参加し、太宰府の物産及び観光プロモーションを展開しています。 ・京急百貨店大福岡展7月21～22日(横浜市) ・九州観光物産フェア10月8～10日(東京代々木) 今後関東での物産展に参加し物産・観光プロモーションを実施する予定です。
		2	農業者の育成と都市近郊農業の推進	(1)若手農業者や地域で中核となる農業者などの育成と、地産地消の推進を図り、米作と他の農産物の生産を組み合わせた都市近郊農業を推進します。	進行中	○平成23年10月に市内全域を農業委員会で農地バトロールを実施しました。今後、検討会を実施し、所有者に対し適正な指導及び助言を行い、荒廃農地の減少及び自然環境の保全に努めていきます。 ○市民農園については、平成23年4月に観世音寺地区に1か所12区画を開設しました。25年度に新規農園1か所開設に向けて、24年度中にまだ設置していない地域(国分、水城、通古賀等)の地元農事関係者と連携を図ります。
		4	観光客の増とまちの振興	1	「100年後も誇りに思えるまち・太宰府」未来に伝える景観づくりの推進	(1)「屋外広告物条例」を制定し、きめ細かい景観誘導を行います。
(2)今後10年間「歴史・文化的遺産」を活かしたまちづくりを進めます。	進行中					○水城跡整備事業は、設計監理について、平成23年7月に委託契約を完了しました。 ○歴史的風致維持向上計画に基づき、各種事業(解説広場整備、散策路整備、歴史的建造物修理等)を実施しています。

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)		
4	観光客の増とまちの振興	2	文化遺産の保存と活用をさらなる推進	(1)地域ボランティア団体などと連携し、個性豊かで多様な文化遺産を将来に伝える市民活動を積極的に支援します。	<p>○文化庁の「地域の文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を活用し以下の事業に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化遺産調査ボランティア活動の支援</li> <li>・伝統的な文化遺産の記録作成支援事業</li> <li>・文化遺産情報の市民の手による整理・公開活動の支援事業</li> <li>・伝統文化を伝える多世代交流活動への支援事業</li> <li>・認定市民遺産展事業</li> <li>・太宰府の木うその復興と伝統行事「鸞替神事」振興による地域活性化事業の支援</li> </ul>	進行中
		3	観光基盤の整備充実	<p>(1)市長が先頭立って観光団体と連携し、多彩な太宰府の魅力をアピールします。</p> <p>(2)「太宰府ブランド」の多角的展開→公共サインの整備や観光ルートの充実など、ハード・ソフト両面から、観光資源の整備・充実を図り、太宰府ならではの景観、歴史、伝統文化、産業などを多角的に展開させます。</p>	<p>○各種観光プロモーションを展開しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光団体等と連携し、旅行会社等にプロモーションを実施</li> <li>・福岡地区観光プロモーション9月1～4日(韓国釜山)</li> <li>・福岡県観光連盟観光プロモーション10月12～14日(東京)</li> <li>・九州観光都市連盟観光プロモーション10月27～28日(大阪)</li> </ul> <p>今後も多方面(九州、中国、関西、関東等)にプロモーションを展開していきます。</p>	進行中
					○太宰府ブランド創造協議会において平成23年8月25日に「第6回太宰府古都の光」を実施。また、新規事業として7月24～25日に「ゆかたde太宰府」を実施しました。	進行中

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)	
5	安全で安心して暮らせるまちの推進	1	災害に負けない、力強いまちづくり	(1)防災危機管理体制の充実・強化を図ります。 実際の災害を想定した、実践的な管理能力を高めます。	進行中 ○地域の自治会(自主防災組織)等の防災訓練に際して、より実践的訓練となるよう助言、支援を行います。 ○災害対策本部の図上訓練等を実施しました。災害時における初動対応の向上を図ります。 ○民間施設を災害時に避難所として利用させてもらう協定を平成23年度は、2施設と新たに締結しました。
				(2)「ハザードマップ」を活用し、平時からの備え、啓発を進めます。	進行中 ○自主防災組織の立ち上げを促進するとともに、活動支援等の維持、発展に努めます。 平成23年度は、県の助成金を受けて、自治会への助成金交付規則を制定し、自主防災組織の新設、育成強化に対し、助成することで組織率60%を目指して取り組んでいます。 ○災害時要援護者避難支援個別計画の策定に努めます。(平成23年度は、全体計画を策定しました。)
				(3)雨水対策として、奥園雨水幹線築造工事に着手します。	進行中 ○平成23年度は、雨水幹線築造工事(五条JAスタンド前～梅大路)を実施します。平成24年3月入札予定 ○平成24年度以降の工事実施については、実施設計業務委託(梅大路～ゆめ畑前、ゆめ畑前～石坂2丁目、石坂3丁目9番付近)の入札を平成23年12月に予定しています。
6	できるがまちなりの推進	1	活気に満ちた、元気溢れるまちづくり	(1)若者が自主的に学び・考え・行動できる地域コミュニティ作りを支援します。	進行中 ○平成23年10月に若者グループを支援する「げんき若者活動推進会」を発足、市内在住、在学、在勤の若者を対象に「げんき若者この指とまれ」を募集し、交流会を開催しました。 ○若者の就業意欲、政治への関心などを高めるための研修会、ワークショップなどを開催する予定です。
				(2)若者が夢と意欲を持って起業できるよう支援します。特に「ソーシャルビジネス」・「エコビジネス」は積極的にバックアップします。	進行中 ○商工会との連携を強化し、商工会活動の強化・充実に向けた支援を行うために、商工会へ補助金を交付しています。 ○若者支援として、若者自らが立ち上げたNPO法人の「高齢者への買物支援事業」に支援をしています。

重点施策		実施項目		進捗状況(平成23年11月現在)	
7	効率的な行政運営	1	民間に負けない効率的な市政運営	(1)常に市行財政経営全般の成果を検証し、常に改革・改善を行い、財政の健全化に向けて更に推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他自治体の行政改革の取り組みについて調査研究を実施しました。</li> <li>○第四次行政改革大綱に沿った項目に対する取り組みを取りまとめ、市ホームページにて公開しています。</li> <li>○積極的な財源確保に努め、事務事業の見直しを行うなど内部経費の削減に努めています。</li> <li>○適正な職員配置を行い、効率的な業務遂行に努めています。</li> </ul>